

No.218	ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業 ロボット基盤モデルの研究開発(GENIAC)(補助)	
機関名	国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)	
募集締切 (公募機関)	2026年3月23日(月) 正午	
本部研推締切日	研究推進部 事前連絡締切日	2026年3月9日(月)
	原議書提出締切日	2026年3月16日(月)
応募方法	<p>電子申請システム「Jグランツ」上で応募申請してください。</p> <p>※本公募は事務局において事前了解の手続きを行いますが、「Jグランツ」への応募情報の入力には各申請者が行ってください。</p> <p>※「Jグランツ」登録の際、GビズID取得については、「個人事業主」として、研究代表者ご本人にて登録願います。 登録に関する詳細については、下記資料を参照ください。</p> <p><GビズIDクイックマニュアルGビズIDプライム編(個人事業主)> https://gbiz-id.go.jp/top/manual/pdf/QuickManual_Prime_sole-proprietor.pdf</p> <p><GビズID申請URL> https://gbiz-id.go.jp/top/apply/create_prime.html</p> <p><NEDO事業の公募におけるJグランツでの応募受付について> https://www.nedo.go.jp/koubo/ZZAN_100061.html</p>	
所属研究機関の承認(e-Rad)	不要	
研究推進部 事前了解 (原議書の回付)	必要	
概要	<p>第4世代移動通信システム(4G)と比べてより高度な第5世代移動通信システム(5G)は、現在各国で商用サービスが始まっていますが、さらに超低遅延や多数同時接続といった機能が強化された5G(以下、「ポスト5G」)は、今後、工場や自動車といった多様な産業用途への活用が見込まれており、我が国の競争力の核となり得る技術と期待されています。</p> <p>NEDOは、本事業を通じて、ポスト5Gに対応した情報通信システム(以下、「ポスト5G情報通信システム」)の中核となる技術を開発し、我が国のポスト5G情報通信システムの開発・製造基盤強化を目指します。</p> <p>なお、今回の公募においては、以下の研究開発内容に関する募集を行う予定です。</p> <p>〔1〕ポスト5G情報通信システムの開発(補助) (g9)ロボット基盤モデルの研究開発(GENIAC)</p> <p>ロボット基盤モデルとは、AIによる知能の高度化を通じて自律制御を実現する機械システム(注1)に搭載され、当該ハードウェアを直接制御するロボット基盤モデル(注2)を指します。</p> <p>・注1：本公募では、公道、航路等の公共インフラを利用する自動運転車、ドローン・無人航空機、自動運航船等の機械システムを直接制御するロボット基盤モデルに限ります。 多用途ロボット(次世代FAロボと、モバイルマニピュレーター、ヒューマノイドロボット、サービスロボット等)は本公募の対象外とします。多用途ロボットについては、今年度内に策定する我が国のロボット産業の将来像をとりまとめた戦略の内容を踏まえ、2026年4月以降に改めて公募予定です。</p> <p>・注2：ロボット基盤モデルの実現に不可欠なロボット向けVLMや、世界モデル(環境理解・予測モデル)といった周辺コア技術を含みます。</p>	

※ 貴部局にて申請がある場合は、事前連絡締切日までに所定の《事前連絡様式》にて、研究代表者名・研究分担者名等の連絡をお願い致します。

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。